

観察器「みるべー」

虫嫌いな児童でも容易に虫を観察できるようにするには、透明な容器に閉じこめるとよい。

そこで、プラスチック製のルーペ(虫メガネ)とサンプルびんで作る、簡単な観察装置を紹介する。



1 準備

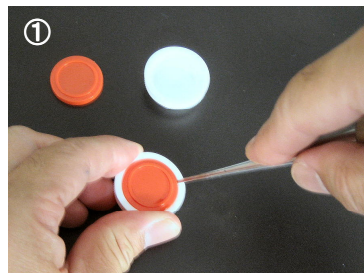
プラスチックルーペ(レンズ径23mm 例.Narika プラスチックルーペ G40-1473-01 A型 1100円/10個)
スチロール製のサンプルびん(棒びん 15ml 例.Narika 棒びん S75-2090-03 650円/10個)
グルーガン(ホットボンド)、カッターナイフ、千枚通し

2 作り方

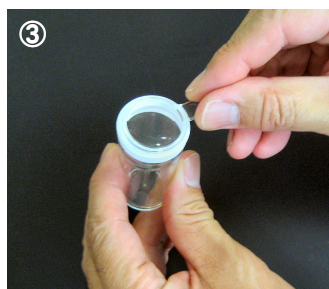
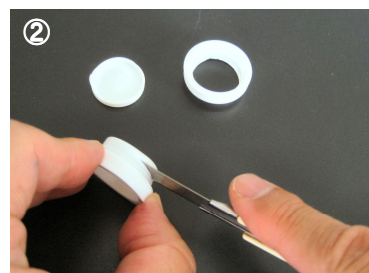
- ① サンプルびんの赤い上ぶたを千枚通しではがす。
- ② ふたの底をカッターナイフで切り取り穴をあける。
穴をあけるときの、カッターは動かさずふたを動かして切り取るとよい。



- ③ ふたにグルーガン(ホットボンド)をつけ、ルーペを接着する。このとき、穴のあいたふたをびんに取り付けた状態で行うと作業がしやすい。

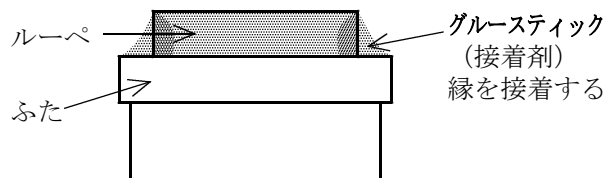


- ④ グルースティック(接着剤)をルーペの周囲につけて、外れないように固定する。



(補足)

- ・「みるべー」を通して太陽を直接見ないように十分注意する。
- ・ルーペの柄は、接着する前にニッパー等で切り取ると見栄えがよい。
- ・本観察器の材料費は約180円であり、市販品(約490円)と比べて安価である。



3 観察

びんの中に虫を入れ、ふたを閉めて観察する。